

緊急集会

9・11 杉並事件を考える緊急集会

昨年8月24日、東京都杉並区の里親に委託された3歳の女の子が死亡するという痛ましい事件がありました。

そして、一年後の8月20日、里母が傷害致死容疑で逮捕されました。報道によると、本人は否認をしているので、今後の真相解明を待つことになります。

里親は、さまざまな事情で、実の親元で暮らすことの出来ない子どもをお預かりし、家庭に受け入れ、家族として一緒に生活しながら、子どもを育てます。里親制度は、子どもの権利条約第20条「子どもの家庭で暮らす権利」を実現する子どものための大切な制度です。

その里親家庭で、どのような理由であろうと、3歳の女の子が死亡したという事実は、重く受け止める必要があります。

私たちは、「二度とこのような事件を起こさないために、里親と委託される子どもの抱える問題、それらを支援する体制について話し合う」ことを目的として、緊急集会を開きたいと思えます。

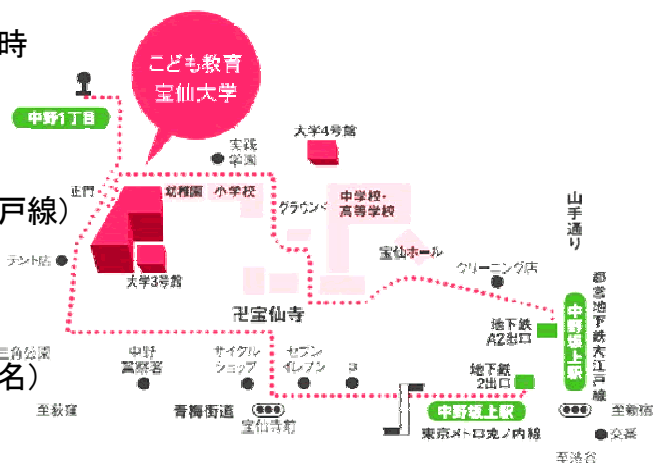
急な開催ですが、ご参加くださるようお願いいたします。

主催 (仮称) 杉並里親傷害致死事件を考える会
日時 2011年9月11日(日) 13時~16時
会場 こども教育宝仙大学 教室 131教室
(1号館3階)

アクセス 〒164-8631 東京都中野区中央2-33-26
中野坂上(東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線)
「中野坂上駅」2番出口より徒歩8分

参加費 無料 資料代500円
申込み 当日会場へ直接おいで下さい。(先着100名)
問合せ (仮称) 杉並里親傷害致死事件を考える会

Mail suginami.jiken@gmail.com
呼掛け人 前田信一(こども教育宝仙大学専任講師)、
西川公明(親が育てられない子どもを家庭に!里親連絡会・川崎市養育里親)



プログラム 第一部 過去のマスコミ報道された里親の事件の報告
杉並事件の概要

第二部 参加者同士の意見交換会

二度とこのような事件が起きないために、何が必要なのか、参加者同士で意見交換をしたいと考えています。

